

# 地域に根ざした研究農場として

## 岡山県立新見高等学校

昨年度より新見商工会議所から日本商工会議所事業である地域資源∞全国展開プロジェクト『日本最古の蔓牛「竹の谷蔓」の系統「千屋牛物語」ブランド戦略』に協力を依頼され、千屋牛を使った新商品の開発（千屋牛コンビーフ）に取り組んでいます。本年度は9月上旬に東京ビッグサイトで開催された第70回東京国際ギフトショーで開発した千屋牛コンビーフを試食品として提供し、「設定価格よりも高く売れる」と高評価をいただきました。また、10月中旬には地元JAあしん祭りに千屋牛グルメとして同商品を提供しました。



写真1 JAあしん祭り

5月下旬に新見市米粉利用促進協議会が設立され、構成団体として新見市哲西町にある微細粒粉を活用した米粉の商品開発に取り組みました。学校に中国四国農政局食糧部 黒川由和業務管理官を講師としてお招きし、生物生産科2年生を対象に米粉手打ちうどん教室、並びに米粉の普及・推進についての講話をしていただきました。そして、夏休み課題として生徒一人一人が米粉を使ったレシピを考え、11月中旬に道の駅鯉が窪で開催されたにいみ米粉フェアで2品の試食を提供し、意見をいただきました。

地域の菓子店から研究依頼やヤギ乳を使った乳製品の製造法の紹介など地域の研究農場として広く活用されるようになりつつあります。



写真2 にいみ米粉フェア

牛の高等調教技術である碁盤乗りでは、4月に宮崎県で発生した口蹄疫の影響を受け、地域で年間4～6回行っていたすべての公演を中止いたしました。唯一地域に公開できた学校祭（北校祭：文化の部）では、地域の方をはじめとし碁盤乗りファンの方に見て頂くことができました。



写真3 北校祭（文化の部）での牛の碁盤乗り

また、この様子を含めてNHK-BS2の熱中スタジアム・熱中クラブの番組として、10月から12月までの3カ月間収録していただき、平成23年1月に放映されました。